



ソフトウェアメンテナンスアップデートのインストール

- ・リソースアプリケーションのネットワークインサイトを使用するための [Cisco DCNM 11.4\(1\)](#) へのソフトウェアメンテナンスアップデートのインストール, [on page 1](#)

リソースアプリケーションのネットワークインサイトを使用するための **Cisco DCNM 11.4(1)** へのソフトウェアメンテナンスアップデートのインストール

Cisco DCNM をインストールしたら、Cisco App Center からさまざまなアプリケーションをダウンロードしてインストールできます。Cisco DCNM 11.4(1) LAN ファブリックのインストールで、Network Insights for Resources (NIR) リリース 2.2.2 以降を使用するには、最新のソフトウェアメンテナンスアップデートをインストールします。Cisco DCNM ネイティブ HA クラスタ展開の場合は、アクティブノードとスタンバイノードにのみ更新を適用します。コンピューティングノードを更新する必要はありません。

Cisco DCNM Web UI からアプリケーションをダウンロード、追加、開始、停止、および削除するには、[\[Applications\]](#)、[\[Catalog\]](#)、[\[Browse App Center\]](#) の順に選択します。手順については、「[アプリケーションのインストールと展開](#)」を参照してください。



Note

Cisco DCNM では、メンテナンスアップデートなしで NIR 2.2.2 アプリケーションをアップロードできます。ただし、アプリケーションを起動することはできません。NIR 2.2.2 アプリケーションを使用する前に、メンテナンスアップデート（パッチ）をインストールするように求めるエラーが表示されます。



Note **root** ユーザのみがCisco DCNM 11.4(1) にメンテナンスアップデート（パッチ）をインストールする必要があります。

ネイティブ HA モードで Cisco DCNM LAN ファブリックを使用して NIR 2.2.2 アプリケーションを使用するためのメンテナンスアップデートを適用するには、次の手順を実行します。

Before you begin

- Cisco DCNM 11.4.1(1) アクティブ ピアとスタンバイ ピアの両方が稼働していることを確認します。
- **appmgr show ha-role** コマンドを使用して、アクティブ サーバとスタンバイ サーバが動作していることを確認します。

例:

アクティブ ノードで次の操作を実行します。

```
dcnm1# appmgr show ha-role
Native HA enabled.
Deployed role: Active
Current role: Active
```

スタンバイ ノードで次の操作を実行します。

```
dcnm2# appmgr show ha-role
Native HA enabled.
Deployed role: Standby
Current role: Standby
```

Procedure

- ステップ 1** メンテナンス アップデート（パッチ）をダウンロードします。
- 次のサイトに移動します。 <http://software.cisco.com/download/>。
ダウンロード可能な Cisco DCNM の最新リリース ソフトウェアのリストが表示されます。
 - 最新のリリース リストで、リリース 11.4(1) を選択します。
 - Network Insights for Resources (NIR 2.2.2+) の **DCNM 11.4(1)** LANファブリックメンテナンスアップデートを見つけ、[Download] アイコンをクリックします。
 - メンテナンス更新プログラム（パッチ）の適用を開始するときに見つけやすいように、`dcnm-va.11.4.1-p1.iso.zip` ファイルをディレクトリに保存します。
- ステップ 2** `dcnm-va.11.4.1-p1.iso.zip` ファイルを解凍し、DCNM セットアップのアクティブ ノードとスタンバイ ノードの両方の `/root/` フォルダにファイルをアップロードします。
- Note** 例えば、アクティブおよびスタンバイ アプライアンスを **dcnm1** および **dcnm2** に個別に示します。
- ステップ 3** SSH を使用して **sysadmin** として Cisco DCNM アプライアンスにログインします。

root ユーザーを有効にする **su** コマンドを実行します。

```
dcnm1# su
Enter the root password:
[root@dcnm1]#

dcnm2# su
Enter the root password:
[root@dcnm2]#
```

ステップ 4 次のコマンドを実行してスクリーンセッションを作成します。

```
[root@dcnm1]# screen

[root@dcnm2]# screen
```

これにより、コマンドを実行できるセッションが作成されます。このコマンドは、ウィンドウが表示されていない場合、または切断された場合でも実行し続けます。

ステップ 5 アクティブ ノードで、パッチを適用します。

a) **mkdir /mnt/iso** コマンドを使用して、**iso** という名前のフォルダを作成します。

```
[root@dcnm1]# mkdir -p /mnt/iso
```

b) **/mnt/iso** フォルダのアクティブ ノードで DCNM 11.4(1) パッチをマウントします。

```
[root@dcnm1]# mount dcnm-va.11.4.1-p1.iso /mnt/iso
```

c) **/scripts/** ディレクトリに移動します。

```
[root@dcnm1]# cd /mnt/iso/packaged-files/scripts/
```

d) **./inline-upgrade.sh** スクリプトを実行する

```
[root@dcnm1]# ./inline-upgrade.sh

=====
===== Inline Upgrade to DCNM 11.4(1)-p1 =====
=====
Upgrading from version: 11.4(1)
Upgrading from install option: LAN Fabric
System type: HA
Compute only: No

Do you want to continue and perform the inline upgrade to 11.4(1)-p1? [y/n]: y
==== Sat Jul 25 15:48:12 PDT 2020 - Task confirmRootPassword started ====
==== Sat Jul 25 15:48:12 PDT 2020 - Task confirmRootPassword finished ====
==== Sat Jul 25 15:48:12 PDT 2020 - Task checkAfwStatus started ====
==== Sat Jul 25 15:48:12 PDT 2020 - Task checkAfwStatus finished ====
==== Sat Jul 25 15:48:12 PDT 2020 - Task backupLocalDB started ====
==== Sat Jul 25 15:48:12 PDT 2020 - Taking DB backup ====
Collecting DB dump...
==== Sat Jul 25 15:48:14 PDT 2020 - Task backupLocalDB finished ====
==== Sat Jul 25 15:48:14 PDT 2020 - Task updateCompliance started ====
Uploading image
Deploying new image
{"ResponseType":0,"Response":""}
{"ResponseType":0,"Response":""}
{"ResponseType":0,"Response":""}
{"ResponseType":0,"Response":""}
{"ResponseType":0,"Response":""}
{"ResponseType":0,"Response":""}
Deleting old image
==== Sat Jul 25 15:52:06 PDT 2020 - Task updateCompliance finished =====
```

```

==== Sat Jul 25 15:52:06 PDT 2020 - Task updatePackagedFiles started ====
==== Sat Jul 25 15:52:06 PDT 2020 - Updating packaged-files ====
==== Sat Jul 25 15:52:06 PDT 2020 - Task updatePackagedFiles finished ====
==== Sat Jul 25 15:52:06 PDT 2020 - Task updatePatchList started ====
==== Sat Jul 25 15:52:06 PDT 2020 - Task updatePatchList finished ====
==== Sat Jul 25 15:52:06 PDT 2020 - Task updateTelemetryInfra started ====
Preparing...
Updating / installing...
telemetry-infra-1.0-2
Cleaning up / removing...
telemetry-infra-1.0-1
Created symlink from /etc/systemd/system/telemetry-infra.service to /usr/lib/
systemd/system/telemetry-infra.service.
Created symlink from /etc/systemd/system/multi-user.target.wants/
telemetry-infra.service to /usr/lib/systemd/system/telemetry-infra.service.
Restarting Telemetry Infra ...
Stopped Telemetry Infra...
Started Telemetry Infra...
Check the status using 'appmgr status telemetry-infra'
==== Sat Jul 25 15:52:08 PDT 2020 - Task updateTelemetryInfra finished ====
==== Sat Jul 25 15:52:08 PDT 2020 - Task restartFMServer started ====
==== Sat Jul 25 15:53:14 PDT 2020 - Task restartFMServer finished ====
==== Sat Jul 25 15:53:14 PDT 2020 - Task completeUpgrade started ====

*****
Inline upgrade of this Active DCNM node is complete.
Please wait until this node is Active again
before upgrading the Standby node.
*****

==== Sat Jul 25 15:53:14 PDT 2020 - Task completeUpgrade finished ====

```

Note パッチが正常に適用されると、DCNM プロセスが再起動します。これにより、DCNM Web UI へのアクセスが一時的に失われます。

- e) **appmgr status all** コマンドを使用して、DCNM アプリケーションが機能していることを確認します。

```
[root@dcnm1]# appmgr status all
```

Note スタンバイ ノードにパッチを適用する前に、すべてのサービスが Cisco DCNM アクティブ ノードで稼働していることを確認します。

ステップ 6 スタンバイ ノードで、パッチを適用します。

- a) **mkdir /mnt/iso** コマンドを使用して、**iso** という名前のフォルダーを作成します。

```
[root@dcnm2]# mkdir -p /mnt/iso
```

- b) **/mnt/iso** フォルダのアクティブ ノードで DCNM 11.4(1) パッチをマウントします。

```
[root@dcnm2]# mount dcnm-va.11.4.1-p1.iso /mnt/iso
```

- c) **/scripts/** ディレクトリに移動します。

```
[root@dcnm2]# cd /mnt/iso/packaged-files/scripts/
```

- d) **./inline-upgrade.sh** スクリプトを実行します。

```
[root@dcnm2]# ./inline-upgrade.sh --standby
```

```
=====
```

```

===== Inline Upgrade to DCNM 11.4(1)-p1 =====
=====

Upgrading from version: 11.4(1)
Upgrading from install option: LAN Fabric
System type: HA
Compute only: No

Do you want to continue and perform the inline upgrade to 11.4(1)-p1? [y/n]: y
==== Sat Jul 25 15:54:53 PDT 2020 - Task confirmRootPassword started ====
==== Sat Jul 25 15:54:53 PDT 2020 - Task confirmRootPassword finished ====
==== Sat Jul 25 15:54:53 PDT 2020 - Task checkAfwStatus started ====
==== Sat Jul 25 15:54:53 PDT 2020 - Task checkAfwStatus finished ====
==== Sat Jul 25 15:54:53 PDT 2020 - Task backupLocalDB started ====
==== Sat Jul 25 15:54:53 PDT 2020 - Taking DB backup ====
Collecting DB dump...
==== Sat Jul 25 15:54:54 PDT 2020 - Task backupLocalDB finished ====
==== Sat Jul 25 15:54:54 PDT 2020 - Task updateCompliance started ====
==== Sat Jul 25 15:54:54 PDT 2020 - Task updateCompliance finished ====
==== Sat Jul 25 15:54:54 PDT 2020 - Task updatePackagedFiles started ====
==== Sat Jul 25 15:54:54 PDT 2020 - Updating packaged-files ====
==== Sat Jul 25 15:54:54 PDT 2020 - Task updatePackagedFiles finished ====
==== Sat Jul 25 15:54:54 PDT 2020 - Task updatePatchList started ====
==== Sat Jul 25 15:54:54 PDT 2020 - Task updatePatchList finished ====
==== Sat Jul 25 15:54:54 PDT 2020 - Task updateTelemetryInfra started ====
Preparing...
Updating / installing...
telemetry-infra-1.0-2
Cleaning up / removing...
telemetry-infra-1.0-1
==== Sat Jul 25 15:54:55 PDT 2020 - Task updateTelemetryInfra finished ====
==== Sat Jul 25 15:54:55 PDT 2020 - Task restartFMServer started ====
==== Sat Jul 25 15:54:55 PDT 2020 - Task restartFMServer finished ====
==== Sat Jul 25 15:54:55 PDT 2020 - Task completeUpgrade started ====

*****
Inline upgrade of the HA DCNM system is complete.
*****

==== Sat Jul 25 15:54:55 PDT 2020 - Task completeUpgrade finished ====

[root@dcnm2]# appmgr show ha-role
Native HA enabled.
Deployed role: Standby

```

- e) **appmgr status all** コマンドを使用して、DCNM アプリケーションが機能していることを確認します。

```
[root@dcnm1]# appmgr status all
```

ステップ 7 **exit** コマンドを使用して、**screen** セッションを終了します。

```
[root@dcnm1]# exit
```

```
[root@dcnm2]# exit
```

ステップ 8 **umount /mnt/iso** コマンドを使用して、DCNM セットアップのアクティブ ノードとスタンバイ ノードの両方で **dcnm-va.11.4.1-p1.iso** ファイルをアンマウントします。

Note パッチファイルをアンマウントする前に、**screen** セッションを終了する必要があります。

```
[root@dcnm1]# umount /mnt/iso  
[root@dcnm2]# umount /mnt/iso
```

What to do next

適切なクレデンシャルを使用して DCNM Web UI にログオンします。

[**アプリケーション (Applications)**] [**カタログ (Catalog)**] を選択します。 **Compliance** アプリケーションのバージョンを確認します。 Cisco DCNM 11.4(1) にメンテナンスアップデートを正常にインストールした後、バージョンが **4.0.1** と表示される必要があります。



Note

メンテナンスアップデートを再度インストールしようとする、パッチがすでに Cisco DCNM に適用されていることを示すメモが表示されます。

これで、Cisco DCNM Web UI で NIR 2.2.2 アプリケーションを開始できます。手順については、「[アプリケーションのインストールと展開](#)」を参照してください。

メンテナンスアップデートのインストール後に DCNM トラッカー機能を使用するには、すべての NX-OS スイッチにトラッカーをインストールして起動します。Cisco DCNM Web UI を起動し、**[Control]**、**[Fabric Builder]** の順に選択します。詳細については、[DCNM トラッカー](#) を参照してください。